

# 大隅地域感染症情報

2019年第23週報（6月3日～6月9日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

## ○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	結核：1例	該当なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症：3件	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	百日咳：2件	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

## ○定点把握疾患の報告数

・手足口病について、鹿屋保健所管内、志布志保健所管内共に警報の基準値を超えています。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			20週	21週	22週	23週	20週	21週	22週	23週	23週	21週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.63	0.50	0.50	1.13	0.20	0.20	0.40	0.40	0.85	0.40
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.00	0.00	0.80	0.80	0.67	1.00	2.00	0.00	0.50	1.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.60	0.40	0.20	0.80	0.00	1.00	0.67	1.33	1.00	1.65
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	10.40	12.80	11.60	10.20	3.67	7.33	4.67	3.67	7.75	9.00
水痘	2.00/1.00	1.00	1.20	0.80	0.00	0.20	0.67	2.33	0.67	1.00	0.50	0.57
手足口病	5.00/2.00	-	12.00	15.00	5.60	6.40	12.00	4.67	2.33	2.33	4.88	13.26
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.24
突発性発疹	-	-	0.00	0.20	0.40	0.00	0.00	0.33	0.33	0.33	0.13	0.52
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	2.20	1.60	0.60	0.20	0.00	0.67	0.33	0.67	0.38	2.31
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.40	0.40	0.00	0.40	0.67	0.33	0.33	0.33	0.38	0.17
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	1.00						0.86
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	3.00	1.00	2.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.17
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	

警報基準値以上

注意報基準値以上

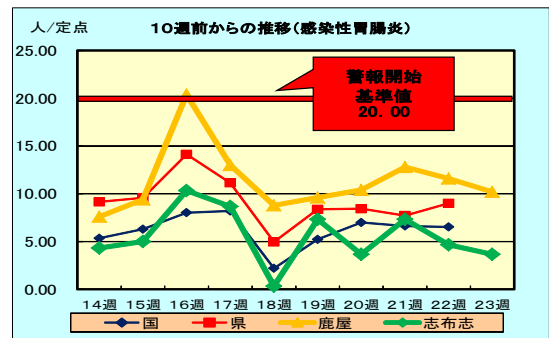
## ○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

感染性胃腸炎の発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは51名（定点当たり報告 10.20）  
の報告がありました。

志布志保健所管内からは11名（定点当たり報告 3.67）  
の報告がありました。

年齢別では、1歳が最多でした。



※第23週は鹿屋・志布志のみ掲載

## ○手足口病について

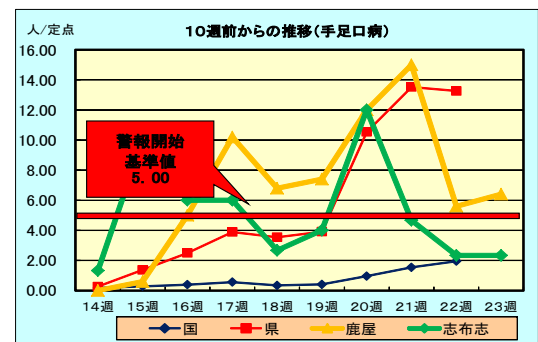
鹿屋保健所管内、志布志保健所管内に警報発令中！

【 警報開始基準値 5.0, 警報終息基準値 2.0 】

手足口病の発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは32名（定点当たり報告 6.40）の  
報告があり、**警報継続中です。**

志布志保健所管内からは7名（定点当たり報告 2.33）の  
報告があり、**警報継続中です。**

年齢別では、1歳が最多でした。



※第23週は鹿屋・志布志のみ掲載

## 食中毒にご注意ください！！

夏場は細菌（腸炎ビブリオ、病原性大腸菌、サルモネラ、カンピロバクタなど）  
による胃腸炎や食中毒が増加します。

食中毒の原因となる細菌にはたくさんの種類がありますが、その中でも腸管出  
血性大腸菌等は病原性が強く少量の菌でも発症するため、子どもや高齢者、免疫  
力の低下している人は特に注意が必要です。

次のことに気をつけて、食中毒防止に心がけてください。

### 食中毒予防の三原則

#### ①菌をつけない

十分な手洗い，食材の洗浄，調理器具の洗浄・消毒

#### ②菌を増やさない

冷蔵・冷凍保存，調理は迅速に，調理後は時間をおかずに  
食べる

#### ③菌をやっつける

十分な加熱（75℃1分間以上）

